

<参考>各指標の算出方法等

◎「区民1人あたり1日の資源・ごみの発生量」

区民1人から排出される資源・ごみの量

**【算出方法】**

$(\text{区収集ごみ量} + \text{資源回収量}) \div \text{人口} \div \text{年間日数}$

※区収集ごみ量＝燃やすごみ量＋燃やさないごみ量＋粗大ごみ量

※資源回収量＝集積所回収量＋拠点回収量＋集団回収量＋ピックアップ回収量

◎「区民1人あたりの1日の区収集ごみ量」

区民1人から排出されるごみ量

**【算出方法】**

$\text{区収集ごみ量} \div \text{人口} \div \text{年間日数}$

◎「資源化率」

資源・ごみの総量のうち、資源化量が占める割合

**【算出方法】**

$\text{資源化量} \div (\text{区収集ごみ量} + \text{資源化量} - \text{収集後資源化量})$

※資源化量＝資源回収量＋収集後資源化量

※収集後資源化量＝清掃一組施設で回収した鉄・アルミのうち江東区相当分を推計

◎「大規模建築物事業者の再利用率」

大規模建築事業者が排出する事業系廃棄物を再利用する割合

◎「温室ガス削減効果」

資源をリサイクルして製品を作ったときに排出される温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)量と、資源をごみとして焼却・埋立てし、新たに製品を作ったときに排出される温室効果ガス量の差から算出される数値。数値が大きいほど削減量が大きい。

◎「区民1人あたりの費用」

区民1人が負担する清掃リサイクル関係経費

◎「資源1tあたりの費用」

資源1tを再資源化処理するためにかかる経費

◎「ごみ1tあたりの費用」

ごみ1tを処理するためにかかる経費